

授業科目名	技術者倫理	履修年次・学期	2014・5年共通・後期		
科目区分	専門科目・選択	教育目標との対応	G5. 社会生活のための豊かな見識と、健全な心身をもつ。		
単位数	1 (JABEE 認定)	オフィスアワー	授業後の休憩時間 月～金：放課後		
担当教員名	高田龍一・郡原 宏・飯塚育生・高橋信雄・田邊喜一・外部講師	授業点検教員名	福間 真澄		
JABEE 科目区分	基礎工学 (⑤社会技術系)	JABEE 学習・教育目標との対応	6-2：倫理的な側面から、技術者の行動について考察できる		
総時間数	総時間数 45時間 (授業30時間+自学自習15時間)				
授業概要	<p>工業製品、交通システム、建造物など、エンジニアリングプロダクトの不完全な設計、製造が大きな惨事を引き起こすことがある。そして不完全な製造物は、“技術的”な欠陥からではなく“倫理的”な原因からもたらされることも少なくない。技術者倫理では、単にものを作るだけでなく、技術者としてのモラル、企業と経済性とのジレンマなどについて考えながら仕事をしなければならないこと、技術者として会社や社会との関わりを意識しながら仕事をしなければならないことを学ぶ。おそらく講義の途中(半期)の間にも、技術者あるいは企業倫理に関する事例が発生すると思われる。その場合にはカレントトピックとして事例研究に加える。技術者倫理は JABEE 教育プログラムでも必須とされる科目であり、大学レベルの教科書を用いて講義する。</p> <p>本科目の履修によって、エンジニアとして働くためには倫理問題を避けて通れないことを認識する。</p>				
到達目標	<p>(1) 技術者とは何かを理解し、文章で説明できる (2) 技術者倫理の概要を理解し、文章で説明できる (3) ネットワーク上における倫理について理解する (4) 技術者として遭遇する可能性のある問題点について考察、検討できる</p>				
成績評価方法・評価基準	全出席(実験系)	○	2/3 出席		出席要件無
	<p>到達目標 (1)～(4) の達成度は 講義中に課すレポート (基本的に毎回) で評価し、平均したものが 60 点以上を合格とする。 開講学期に他科目において不正行為を行ったもの、重大なる校則違反を行ったものは、科目の性格上、上記の点数に関わらず不合格とする。</p>				
教科書(参考書)	斉藤、坂下、はじめての工学倫理 昭和堂				
履修ガイドライン	<p>【自学自習】 予習・復習 10時間 定期試験の準備 5時間</p>				
その他	<p>技術者としてお金を稼ぐためには、日本語の記述能力は大変重要である。企画書、提案書など新たな仕事を始めるためにも、宣伝、広報など売り上げのためにも、製造マニュアル、修理マニュアルなどのドキュメンテーションを作るためにも、明確に論理的に文書を記述しなければならない。そのために毎回のレポートを課す。自らの考えを他者に伝えられるようになることが必要である。レポートでは、問題の捉え方、問題に対する自らの考え方、第三者など他者の視点、などの技術者倫理に必要とされる論点からの論述できているかどうかを判定する。</p>				

授業計画・内容		実施予定日
		実施日
第1回	技術者倫理とは (高田・田邊)	9/29
	技術者倫理とは何を学び、なぜ必要かガイダンスを講義	
第2回	倫理規定 (高田)	10/6
	倫理規定に関する事例と概要	
第3回	特別講演(創立50周年記念講演会)※1 (田邊)	10/11
	講師:北野大 題名:安全・安心な社会を目指して	
第4回	組織とエンジニア (飯塚)	10/20
	社会、企業組織におけるエンジニアのあり方に関する事例と概要	
第5回	企業の社会的責任 (飯塚)	10/27
	企業が社会に対して果たすべき責任に関する事例と概要	
第6回	安全性と設計 (郡原)	11/10
	安全性をどのように配慮して設計に結びつけるのか事例と概要	
第7回	内部告発(1) (高橋)	11/17
	内部告発とは何か。事例と概要	
第8回	内部告発(2) (高橋)	11/25
	事例研究	
第9回	知的財産 (田邊)	12/1
	知的財産権に関する事例と概要	
第10回	守秘義務 (田邊)	12/8
	守秘義務とは何か。事例と概要	
第11回	事例学習1 (外部講師1)	12/15
	機械工学系事例の紹介	
第12回	事例学習2 (外部講師2)	1/19
	電気工学系事例の紹介	
第13回	事例学習3 (外部講師3)	1/26
	生産機械工学系事例の紹介	
第14回	事例学習4 (外部講師4)	2/2
	情報工学系事例の紹介	
第15回	事例学習5 (外部講師5)	2/9
	建設工学系事例の紹介	
第16回	まとめ (高田・田邊)	2/19
	技術者の自立	

※1:12月22日(月)は休講(10/11の振替)